

項目		説明
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築
	研究目的	本研究(事業)は、日本全国の内視鏡関連手技・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者に最善の医療を提供することを目指す。
	研究対象者	当院で消化器内視鏡検査・治療を受ける全ての患者
	研究期間	西暦 2019 年 11 月 13 日 ~ 西暦 2024 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(内視鏡所見) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	当センター 研究責任者	消化器内科消化管 医長 井口靖弘
試料・情報を 利用する 者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等 共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	消化器内科消化管、消化器内科肝胆膵、食道・胃外科、大腸外科 日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) Project 委員会 委員長 田中 聖人 (日本消化器内視鏡学会/京都第二赤十字病院)